



社会福祉法人 誠和



キラリあじさい

☎0869-34-6374

ご入園・ご進級おめでとうございます



お子さまの健やかな成長を願い、保護者の方の協力を得ながら保育をしていきたいと思っています。つきましては、入園のしおりをご熟読いただき、ご理解の上、ご入園、ご進級していただけたらと思います。

このしおりを1年間保管し、機会ある毎に確認していただき、ご不明な時はご遠慮なくお尋ねください。

【保育理念】

子ども一人ひとりの発達状況に即した、
一人ひとりの個性を大切にした保育

【保育目標】

自立心が芽生える子どもの育成

【保育目標】

- 健康でいきいきと活動する子ども
- 工夫し諦めない子ども
- 友達と一緒に遊べる子ども
- 相手の立場にたてる子ども
- 地域や自然に興味・関心を持てる子ども



○施設の運営主体及びキラリあじさいの概要

- ・重要事項説明書 参照

○開園日・開園時間及び休園日

開園日	月曜日～土曜日	
開園時間	基本時間	7 時 00 分から 18 時 00 分（11 時間）
延長保育	保育時間	18 時 00 分から 19 時 00 分
休園日	日曜日・年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）	
病児保育利用時間	9 時 00 分から 18 時 00 分	

○保育料（非正規労働者受入枠あり・企業枠 1 名以上・地域枠定員の半数以下）

年齢区分	利用者負担相当額（保育料）			
	従業員枠	共同枠 （企業連携枠）	地域枠	無償化対象者
3 歳児以上	4,500 円	4,500 円	4,500 円	4,500 円
3 歳児未満	10,900 円 （4,500 円）	10,900 円 （4,500 円）	12,500 円 （4,500 円）	
※（ ）内は非課税世帯、3 人目の子どもの場合 ※3 歳児～5 歳児は、保育料無償化対象のため食費（給食・おやつ）4,500 円のみ自己負担				

○その他料金

- ・病児保育料（1 日当たり 2,500 円）
- ・延長保育料（30 分当たり 100 円）
- ・一時預かり（30 分当たり 50 円）
- ・日本スポーツ振興センターへの加入（350 円）
- ・その他、行事費等については実費（利用者負担）

○支払方法

☆取扱金融機関：ゆうちょ銀行・中国銀行（どちらか選択）

☆引き落とし日は、毎月 15 日。

※15 日が土日祝の場合は、翌営業日に引き落としとする。



○緊急時等における対応方法

- ・保育の提供時にお子さんの体調の急変等があった場合は、保護者へ連絡するとともに、協力医療機関等に連絡を取るなどの必要な措置を講じます。
- ・保護者と連絡が取れない場合は、お子さまの身体の安全を優先させ、当施設が責任をもって、しかるべき対応を行いますので、あらかじめご了承ください。

○協力医療機関

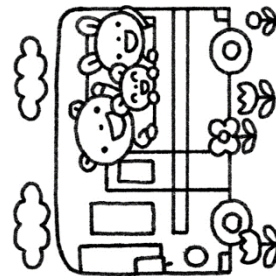
①	医療機関の名称	津島医院
	所在地	〒701-4302 岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 3823
	電話番号	0869-34-3313
	提携内容	年2回の内科定期健康診断、急病やけがを負った場合等の診察
	診療科	内科・小児科等
②	医療機関の名称	水野歯科医院
	所在地	〒701-4221 岡山県瀬戸内市邑久町尾張 125-1
	電話番号	0869-24-1177
	提携内容	年1回の歯科定期健康診断
	診療科	歯科・小児歯科等
③	医療機関の名称	瀬戸内市民病院
	所在地	〒701-42466 岡山県瀬戸内市邑久町山田庄 845-1
	電話番号	0869-22-1234
	提携内容	急病や怪我を負った場合等の診察、入院
	診療科	内科・外科・眼科・小児科・皮膚科・耳鼻科・整形外科等

○相談・要望・苦情窓口

相談・苦情受付担当者	保育士
相談・苦情解決責任者	施設長
第三者委員	特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓家族の会会長
要望苦情等への対応方法	苦情については、法人規程に基づき対応します

主な年間の行事（予定）

4月	入園・春の遠足
5月	こどもの日・内科健診
6月	衣替え・歯科健診・防犯訓練
7月	七夕・プール
8月	夏まつり・プール
9月	敬老の日
10月	衣替え・秋の遠足・ハロウィン
11月	内科健診・勤労感謝の日
12月	クリスマス
1月	お正月
2月	節分
3月	ひな祭り・お別れ遠足・東南海地震津波想定避難訓練
毎月	身体測定・避難訓練・お誕生日会・リトミック



デイリースケジュール

時間	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
7:00	順次登園 検診・検温 自由遊び (絵本・積み木・ブロック等)	7:00 順次登園 検診・検温 自由遊び	7:00 順次登園 検診・検温 所持品の始末をする 自由遊び
9:30	おやつ (排泄・手洗い)	9:30 おやつ (排泄・手洗い)	9:30 おやつ (排泄・手洗い)
10:00	活動 〔午前・外気浴 日光浴・沐浴等〕	10:00 意図的活動 〔ふれあい遊び・リズム遊び 園庭・散歩等〕	10:00 意図的活動 〔リズム遊び・造形あそび 運動遊び・園庭・散歩等〕
11:00	給食 (排泄・手洗い)	11:00 給食 (排泄・手洗い)	11:00 給食 (排泄・手洗い・後片付け)
12:00	午睡準備 (排泄)	12:00 午睡準備 (はみがき・排泄・着替え)	12:00 午睡準備 (はみがき・排泄・着替え)
12:30	午睡 〔SIDS発生を防ぐために 個人観察及び記録〕	12:30 午睡	12:30 午睡
15:00	起床 (排泄)	15:00 起床 (排泄・着替え)	15:00 起床 (排泄・着替え)
15:30	おやつ	15:30 おやつ	15:30 おやつ 所持品の始末 降園準備
16:00	順次降園 異年齢児合同保育	16:00 順次降園 異年齢児合同保育	16:00 順次降園 異年齢児合同保育
18:00	延長保育開始 おやつ	18:00 延長保育開始 おやつ	18:00 延長保育開始 おやつ
19:00	延長保育終了	19:00 延長保育終了	19:00 延長保育終了
※一人ひとりの生活リズムに応じて 保育を進めます。			※一人ひとりの成長に応じて 保育を進めます。

○利用日数について

①通常利用枠については、週4日以上勤務かつ月16日以上利用の方となります。

※病欠は16日以上利用に含まれますが、家庭都合では含まれません。

②月16日未満の場合には、不定期枠利用となります。

③就労状況証明書に記載された日数が保育所を利用できる日数となります。

※これは、「家庭での保育ができない場合に、保育所に預ける。保護者の方が、お仕事がお休みの場合にはご家庭での保育をお願いします。」との観点によるものです。

④勤務日以外で家庭での保育ができない場合（保護者の病院受診など）もあると思いますので、基本的にはその都度保育士にお声掛けください。

○欠席等の連絡

☆次の場合は保育園へ必ず連絡してください。

①遅刻や欠席する場合は、必ず朝9時までにご連絡ください。

※やむを得ず病院へ受診してから登園される場合にも、9時までにご連絡下さい

②朝9時30分からおやつが始まります。時間を過ぎるとおやつの準備が出来かねます。ご了承ください

③降園時間などの保育利用時間の変更は、保育士配置の都合上、前日の12時まで

※送迎時や連絡帳への記入による当日の連絡は、対応出来かねる場合がございますので、ご了承ください。

④急遽、18時のお迎えを過ぎる場合には、必ずご連絡ください

☆全ての連絡は、保育園の直通番号へご連絡下さい。直通番号：0869-34-6374

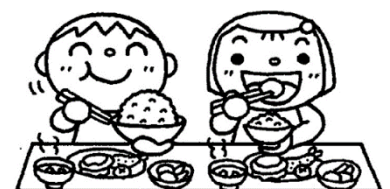
※キラリあじさいからの着信履歴から電話をすると、ケアハウス等の他事業所に繋がる事がありますので、ご了承ください。

○アレルギーの対応

☆キラリあじさいでは5大アレルギーの対応をしています。

5大アレルギーとは、卵・乳又は乳製品・小麦・ソバ・ピーナッツの5種類です。厚生労働省は食物アレルギーによる健康被害を未然に防ぐため、平成13年4月1日より5つのアレルギー物質を含む食品の表示を義務化しました。それが上記の5種類の特定原材料です。これらの食品に関しては微量混入・添加物のレベルでも表示義務がありますので、混入の把握が可能です。しかし、それ以外の特定原材料は表示を推奨する扱いなので、確実な把握が難しい状況にあります。お子さまの健康被害予防のため、上記5つ以外の原因物質の除去を希望される場合には、ご家庭からの持ち込みをお願いいたします。また、特別な嗜好に対する対応はできかねますので、ケースによってはご家庭から持ち込みいただいて差し支えありません。

※アレルギー対応は、個別対応となります。



〇おやつについて

- ・体調によって、牛乳や乳製品（ジョアやヨーグルト等）を停止する場合、おやつが何かを必ず献立表でご確認ください。
- ☆牛乳を停止する場合：園にあるお茶で対応させていただきます。
- ☆**乳製品を停止する場合：ご家庭から代替品をご持参**ください。また、代替品をご持参される場合には、当園で提供している物、またはそれに準ずるものを、ご持参ください。
- ・連絡帳への記載ではなく、必ず口頭でご連絡ください。ご協力をお願いいたします。
- ※おやつの準備の都合上、牛乳や乳製品を停止する場合は、9時までにご連絡ください。

〇連絡帳アプリ「ルクミー」・シール手帳

- ・シール帳に園児・保護者欄があります。必ずご記入ください。
- ・連絡帳はルクミーのアプリを使用しています。毎朝、入力し、提出してください。
- ・**毎朝、必ず検温し、ルクミーに体温を入力してください。**
- ・前日に体調が悪かった等、お子さまの様子をルクミーに入力してください。（保育の参考にさせていただきます。）
- ・ルクミーが未提出の場合、ルクミーより提出依頼が届きますので、入力し提出をお願いいたします。

〇予防接種について

- ・予防接種を受けた場合は、児童票に追記する為、その都度保育士にお声掛けください。

〇保健衛生

- ・毎日元気に楽しく過ごすために、早寝早起きをしましょう。
- ・朝食をしっかり食べて、排便をすませて登園しましょう。
- ・前髪が目に入らないように気をつけてあげましょう。
- ・爪が伸びていたら、切ってあげてください。
- ・発熱、下痢等、身体の具合の悪い時は、早めに受診して、ゆっくり休ませてあげてください。
- ・前日に発熱や下痢等の症状があった場合には、朝、必ず受入保育士にお伝えください。
- ・朝の検診時、熱や目の充血等の症状がある場合には、医師の診察をおすすめする事があります。
- ・発熱、下痢、怪我等の異常があった場合、また緊急の時には連絡をします。緊急連絡先には必ず連絡がつく連絡先をご記入ください。
- ・感染症にかかった場合、医師の許可を得て登園してください。

○薬の取り扱い

☆原則として、投薬は行いません。

- 1. お預かりする薬は、お子さまを診察した医師が処方し、調剤したものに限りです。保護者の個人的な判断で持参した薬は対応出来ません
- 2. 医師の診察を受けるとき、お子さまが保育園に通園しているため、原則として日中は薬の使用ができないことを伝え処方してもらってください。（できれば、朝・夕方・寝る前など）
- 3. 症状を確認したうえで薬を与える必要がある場合は、その都度、保護者に連絡をすることになります。投薬を依頼した場合、連絡がつくようにしてください。
- 4. 持参する薬には、「投薬依頼書」を添付してください。また、「薬剤情報提供書」がある場合は、添付してください。ない場合は、薬品名を教えてください。
- 5. お預かりする薬は1回分ずつに分けて、当日分のみを保育士に手渡ししてください。
- 6. **薬の容器や袋に、必ずお子さまの名前を明記**してください。

【投薬依頼書（1日分）】

保護者様

社会福祉法人誠和

薬の取扱について

投薬は、医療行為に当たるため、当園では原則として行いません。ただし、どうしても必要な場合は、保護者にかかり看護師又は保育士が薬の服用をさせたり、外用薬を塗布することができます。

安全に投薬できるように、以下の点に気を付けて「投薬依頼書」の提出をお願いいたします。

＜薬を預ける時の注意事項＞

- 1、お預かりする薬は、お子様を診察した医師が処方し、調剤したものに限りです。
- 2、症状を確認したうえで薬を与える必要がある場合は、その都度、保護者に連絡することになります。
- 3、持参する薬には、「投薬依頼書」を添付してください。また、「薬剤情報書」がある場合は、それも添付してください。ない場合は、薬品名を教えてください。
- 4、お預かりする薬は1回分ずつに分けて、当日分のみを保育士に手渡ししてください。
- 5、薬の容器や袋に、必ずお子様の名前を明記してください。
- 6、投薬依頼書は、その日ごとに提出してください。

社会福祉法人誠和 宛

令和 年 月 日

投薬依頼書

医師の診断の結果、薬の投薬が必要となりました。以下の通り、私の代わりに投薬をお願いします。

依頼者	保護者名	連絡先
園児名		居室
病児名		
主治医		
薬	①依頼する薬は、令和 年 月 日に処方	
	②薬の型（粉薬 種類）、（シロップ 種類）、（錠剤 種類） （目薬 種類）、（その他 ）	
	③投薬時間（食前・食後・その他）	
	④外用薬などの使用方法（ ）	
	⑤その他、伝えたいことなど（ ）	

（保育所記載用）

受領者			
投薬時間	時 分	投薬者	

【投薬依頼書（6日分）】

保護者様

社会福祉法人誠和

薬の取扱について

投薬は、医療行為に当たるため、当園では原則として行いません。ただし、どうしても必要な場合は、保護者にかかり看護師又は保育士が薬の服用をさせたり、外用薬を塗布することができます。

安全に投薬できるように、以下の点に気を付けて「投薬依頼書」の提出をお願いいたします。

＜薬を預ける時の注意事項＞

- 1、お預かりする薬は、お子様を診察した医師が処方し、調剤したものに限りです。
- 2、症状を確認したうえで薬を与える必要がある場合は、その都度、保護者に連絡することになります。
- 3、持参する薬には、「投薬依頼書」を添付してください。また、「薬剤情報書」がある場合は、それも添付してください。ない場合は、薬品名を教えてください。
- 4、お預かりする薬は1回分ずつに分けて、当日分のみを保育士に手渡ししてください。
- 5、薬の容器や袋に、必ずお子様の名前を明記してください。
- 6、投薬依頼書は、その日ごとに提出してください。

社会福祉法人誠和 宛

令和 年 月 日

投薬依頼書

医師の診断の結果、薬の投薬が必要となりました。以下の通り、私の代わりに投薬をお願いします。

依頼者	保護者名	連絡先
園児名		
病院名		主治医
薬	①依頼する薬は、令和 年 月 日に処方	
	②投薬する期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	
	③薬の型（粉薬 種類）、（シロップ 種類）、（錠剤 種類） （目薬 種類）、（その他 ）	
	④投薬時間（食前・食後・その他）	
	⑤外用薬などの使用方法（ ）	
⑥その他、伝えたいことなど（ ）		

保護者	日付		日付		日付	
記入欄	体温		体温		体温	
保育所	受領者		受領者		受領者	
	投薬時間		投薬時間		投薬時間	
記入欄	投薬者		投薬者		投薬者	

保護者	日付		日付		日付	
記入欄	体温		体温		体温	
保育所	受領者		受領者		受領者	
	投薬時間		投薬時間		投薬時間	
記入欄	投薬者		投薬者		投薬者	

※園にありますので、必要な際はお声掛けください。
※ホームページよりダウンロードすることが出来ます。



○その他、必要な時に提出する書類

【治癒証明書】

治癒証明書

社会福祉法人誠和
キッズあじさい
キラリあじさい

氏 名

生年月日 年 月 日 生

病 名

診察の結果 月 日 より登園は可能です。

付 記

令和 年 月 日

医療機関名

住 所

医 師 名

【病児利用連絡票】

病児利用連絡票

こども氏名	男 女	生年月日	H・R 年 月 日()歳
令和 年 月 日 診断の結果、現時点での入院の必要性は認められません。			
診断医療機関名 及び電話番号	診断医師署名		

* 太枠は医師が記載し、その他は保護者が記載すること。

病状（病名等）	
経過（検査内容等）	
治療（処方内容）	食前・食後・（ 時）・その他（ ）

保育上の留意点

安静	特に制限なし・ベッド安静・その他（ ）
食べ物	特に制限なし・絶食・その他（ ）
薬	特になし・処方の通り・その他（ ）
その他留意事項	

医師より上記の説明を受けた上で、病児保育を申し込みます。

保護者氏名

連絡事項			
保護者の勤務場所 （所在地）			
緊急連絡先 （氏名・電話番号）	①氏名	連絡先	関係（ ）
	②氏名	連絡先	関係（ ）
お迎え予定者			関係（ ）

事業所記入欄

看護師確認

社会福祉法人誠和

※園にありますので、必要な際はお声掛けください。
※ホームページよりダウンロードすることが出来ます。
※病児保育利用の際は、事前にご連絡ください。



登園してはいけない主な病気

病名	登園のめやす	治癒証明書
インフルエンザ	発症した後 5 日経過し、かつ解熱した後 3 日を経過するまで	○ 必要
麻疹（はしか）	解熱後 3 日を経過してから	
風疹（三日はしか）	発疹が消失してから	
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	
水痘（水ぼうそう）	すべての発疹がかさぶた化してから	
咽頭結膜熱（プール熱） アデノウィルス	主な症状（発熱、充血等）が消失した後、2 日を経過するまで	
腸管出血性大腸菌感染症 （O157、O26、O111 等）	医師により感染の恐れがないと認められるまで。（無症状病原体保有者の場合、トイレで排泄習慣が確立している 5 歳以上の小児については出席停止の必要なく、また、5 歳未満の子供については、2 回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である）	
流行性角結膜炎（はやり目）	結膜炎の症状が消失してから	
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められるまで。	
百日咳	特有の咳が消失するまで又は適正な抗菌性物質製剤による 5 日間の治療を終了するまで	＊とびひは 医師の判断 による
結核	医師により感染の恐れがないと認められるまで	
髄膜炎菌性髄膜炎（侵襲性 髄膜炎菌感染症）	医師により感染の恐れがないと認められるまで	
溶連菌感染症	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること	
伝染性膿痂疹（とびひ）	医師の判断による	
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること	× 不要だが医 師の指示に 従って登園
ウィルス性胃腸炎 （ノロ、ロタウィルス）	嘔吐、下痢の症状が治まり、普段の食事がとれること	
RSウィルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態がよいこと	
伝染性紅斑（リンゴ病）	全身状態が良いこと	
突発性発しん	解熱し、機嫌がよく全身状態が良いこと	
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	
帯状疱疹	すべての発疹がかさぶた化してから	

○持ち物

☆毎日持参するもの☆

準備物	対象園児	説明
シール帳	全員	園で用意します
お箸・スプーン・フォーク	全員	月齢に合ったもの ケースに入れて持参
歯ブラシ・コップ	全員	巾着袋に入れて持参 ※歯ブラシキャップ、ケース等は不要
哺乳瓶・マグマグ	必要な子	袋に入れて持参
衣類の補充	必要な子	前日に持ち帰った枚数分を持参
カバン	全員	お子さまが持ちやすく、出し入れしやすいもの。

☆週末に持ち帰り、週明けに持参するもの☆

準備物	対象園児	説明
午睡布団・布団袋	全員	夏季：タオルケット（バスタオル不可） 冬季：かけ布団・毛布 <u>※三つ折りできるもの</u> ※体の大きさにあったもの。 ※小さすぎるもの不可
パジャマ	2歳児以上	自分で着脱しやすいもの パジャマ袋に入れて持参
着替え	全員	2～3セットを誠和バッグに入れて持参 （誠和バッグは園から配布します）

☆随時、補充して頂くもの☆

準備物	対象園児	説明
紙パンツ 1パック	必要な子	園に置いておきます。
粉ミルク	必要な子	残り少なくなったら、お声掛けします。
おやつ	必要な子	園で提供している離乳食のおやつがすべて 食べられるようになるまでは、園での提供 はありません

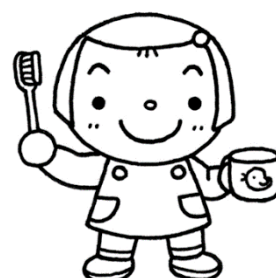
☆園で用意しているもの☆

・食事用エプロン ・手口拭き ・おしり拭き ・誠和バッグ ・帽子（全員）

※帽子は園で洗濯をします。洗剤が合わない等、園での洗濯が難しい場合には、園と同じものを購入していただくことになります。あらかじめご了承ください。

☆歯ブラシやパジャマ等、対象園児に関わらず、個々の成長に合わせてお声掛けさせて頂くことがあります。

☆全ての持ち物に名前の記入をお願いいたします。



○服装

☆保育園で着る服☆

- ・年齢、季節に合わせた、動きやすいもの
- ・自分で着脱のしやすいもの（子どもたちは、着脱に興味を持つと1歳でも自分で着替えようとします。お子さまが着替えやすいかどうか、ご考慮ください。）
- ・お子さまの体にあったサイズのもの（袖やズボンの裾が長い場合は、裾を上げる等調節してください。）
- ・汚れても良い服。（絵の具やどろんこ遊び等、万が一汚れが落ちないこともあります。あらかじめご了承ください。）
- ・ブログ掲載やお子さまの安全の為、スカートやワンピース等はお控えください。



スカート



スカッツ



ワンピース



チュニック

☆履き物☆

- ・サイズがあった運動靴（サンダル・クロックス不可）
- ・自分で履きやすい靴
- ※雨の日に長靴で登園しても、運動靴は必ずご持参ください。

☆髪留め☆

- ・ピンやパッチン留めは控えて下さい。（怪我につながる事がある為）
- ・髪が長い（前髪含む）お子さまは、結ぶようにしてください。（食事や遊び等の邪魔になる為）

☆おねがい☆

- ・**全ての持ち物に名前の記入**をお願いいたします。
※記入がない場合、園で記入させて頂くことがあります。ご了承ください。
- ・その他、必要なものがあれば個々に合わせてお声掛けさせていただきます。
- ・カバンにキーホルダーや缶バッジ等の装飾品はお控えください。



子ども達の発達とかかわり

	6ヶ月～	9ヶ月～	1歳～	1歳半～
発達の特徴	はいはい  → 模倣  ← ひとりすわり 	伝い歩き  → ひっぱり出し  ← ・ゴムやビニールの人形や動物 ・マラカス ・ラッパ ・太鼓 ・ボール ・おきあがりこぼし → ひとりすわり 	ひとり歩き  → ・手押し車 ・砂遊び道具 ・カタカタ ・水遊び道具 ・ボール ・楽器 ・絵本 ・積み木 ・クレヨン ・ままごと ・人形 ・乗り物 ・電話 → ・走り ・手足を協力的に動かすことができる。 ・手を足で支えながら歩ける。	つみき積み  → トンネルくぐり  → スプーンを使った食事  → 細通し 
かわり	いろいろな角度から名前を呼んだり、遊具を動かして追視を促す。 ・足のふんばりができるように補助したり、はいはいができるように働きかける。	・手づかみで食べることができる。 ・探索活動が始まるので、安全面や衛生面に気を付ける。 ・そばを離れるときは声をかけたり、安心させるようにする。 「〇〇してくるね」	・こぼすことも多いが、自分で食べようとする気持ちを大切にすること。 ・個人差に合わせて無理なく器で排泄できるようにする。 ・興味を持って遊んでいる時は、ひとりで遊ぶのを十分楽しめる。 ・かみつきやひっかけがでてくる時期なので十分気を付け未然に防ぐ。 ・十分に歩いたり、走ったりする場を設ける。	・自立への欲求が強くなる時期なのでできるだけ見守り、できないところをさりげなく援助する。 ・子どもと同じ目線で共感する。 ・模倣の時期なので、子どものよいモデリングとなる。 ・次の活動への見通しを具体的に話す。 「おててを洗ってからご飯を食べようね」 ・「ただこれ」の対応では、子どもの気持ちに寄り添い自己決定できる場面をつくる。

子どもの発達とかわり

2歳～	3歳～	4歳～
・ままごと ・パズル ・粘土 ・描画 ・のりやハサミに触れる ・簡単なルールのある遊びをする ・ボールや運動道具で遊ぶ ・歌をうたったり、リズムにのって身体を動かしたりする	・ごっこ遊び (お店屋さんごっこ 等) ・パズル ・粘土 ・描画 ・用具に慣れ目的をもってつくる ・集団遊び (しっぽとり、おにごっこ) ・縄あそび ・絵本を見る ・三輪車をこぐ	・ごっこ遊び(探検ごっこ等) ・パズル・粘土・描画 ・廃材等と組み合わせ、工夫してつくる ・集団遊び(氷おに等) ・伝承遊び ・縄跳び ・絵本を読む ・季節の行事を楽しむ
・自分でたべた意欲が高まる。(スプーンからおはしへ) ・假されてトイレで排泄する。(トレーニングパンツからパンツへ) ・援助されながら着替えたり靴を履いたりする。	・一人で食事ができるようになる。 ・尿意を感じてトイレで排泄しようとする。 ・自分で着替えたり、衣服をたんだりする。	・嫌いなものでも少しずつ食べようとする。 ・身の回りのことなど、自分で出来ることは自分でする。
・食事、排泄、着脱などは個々に合わせて手助けし、自分でできたことを認める。 ・遊びに夢中になると失尿することもあるので、排泄の間隔を考慮してトイレに誘う。 ・順番や交代を知らせたり、言葉を補ったりして友達との関わり方を援助する。 ・繰り返し聞きたがる時期なので、丁寧に応じる。	・食事の量や偏食などの個人差を配慮しながら楽しく食事ができるようにする。 ・生活習慣など個人差に応じて関わり、自分からやろうとする気持ちを育てる。 ・友達とのぶつかり合いは双方の気持ちを受け止めるとともに、相手の気持ちも知らせながら仲立ちとなる。 ・自然との触れ合いの中で共感したり、自然物での遊びが楽しめるようにする。	・友達との関わりの中で自分の思いがだせられるように援助したり、友達を思いやる気持ちや我慢する気持ちも認めるようにしたりする。 ・園外にも積極的に出かけ、自然事象への驚きや感動を多く持てるようにする。 ・遊びが満足できる環境を構成し、子ども自身が自己決定できるように援助する。